



し お ざ い

重点教育目標

『 見通しをもち主体的に行動できる生徒の育成 』

知内町立知内中学校 知内町字重内 22-1 TEL5-5024

<学校教育目標>

愛：豊かな心をもち、人とのつながりを大切にする生徒

健：心身ともにすこやかで、逞しく生きる生徒

創：知性をみがき、自らを活かそうとする生徒

未来を拓く「学び」のメカニズム

校長 森 渉

今、私たちは「どう学ぶか」ということに、かつてないほど注意を払うべき時代を生きています。予測困難な社会を迎える子どもたちにとって、学びのメカニズムを正しく知ることは、充実した人生やより良い人間関係を築くための「一生の武器」になるからです。「学び」のプロセスは、よく自転車の練習に例えられます。

1. 「支え」から「自立」へ

子どもが自転車に乗れるようになるまでには、いくつかの段階があります。最初は補助輪を使い、次に補助輪を外して大人が後ろを支えます。この「自分一人ではできないけれど、助けがあればできる」段階を、教育学では『最近接領域』と呼びます。学びは子どもの中だけで完結するのではなく、周囲の環境や大人との関わりの中でこそ芽生えることを表しています。

2. 潜ぎ続けることで安定する

一度コツを掴むと、子どもは自転車を「道具」として使い始めます。これが『自主的な学び』の始まりです。

ステップ1 潜ぎ始める： 最も大きな力が必要な「学び始め」

ステップ2 潜ぎ続ける： 左右のペダルを漕ぎ、不安定さを克服して前進する「学び続け」

ステップ3 目的地へ： 自分でゴールを設定する、見つける「学びづくり」

自転車が走り続けることで安定するように、学びもまた、絶えず動き続けることで自分自身の力（姿勢）を安定させていくのです。

3. すべての始まりは「まねる」こと

しかし、このメカニズムには最も重要な「ステップ0」が存在します。それは、子どもが「身近な大人の姿をまねる」という段階です。子どもが自転車に憧れるのは、大人が軽やかに乗りこなす姿を見ているからです。同じように、子どもが学びに前向きに向き合うためには、私たち大人が本を読む姿、スポーツに励む姿、そして明るく未来を語る姿を見せることが不可欠ではないでしょうか。

「学びなさい」という言葉以上に、大人が「学ぶ楽しさ」を背中で示すこと——。私たち学校職員も、家庭・地域の皆様と共に、率先垂範して学び続ける姿を子どもたちに示していきたいと考えています。未来を担う子どもたちが、自らの力で力強くペダルを漕ぎ出せるよう、共に「学びの環境」を創り上げていきたいと思います。

令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

今年度の『全国体力・運動能力、運動習慣等調査』の結果が出ました。この調査は平成10年から実施されており、毎年、2年生を対象に行ってています。実技は、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走（または20mシャトルラン）、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げを行います。

今年度の本校の調査結果は、次の通りとなっています。

【実技調査】

○全国平均とほぼ同じか上回った項目

男子「20m シャトルラン」「ハンドボール投げ」

女子「上体起こし」「長座体前屈」「反復横とび」「20m シャトルラン」「立ち幅とび」「ハンドボール投げ」

●全国平均を下回った項目

男子「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横とび」「50m 走」「立ち幅とび」

女子「握力」「50m 走」

【質問紙調査】

○全国平均と比較して、プラス傾向を示している質問項目

「運動やスポーツをすることは好きですか」→「好き、やや好き」男子 100% 女子 83%

「中学校卒業後、自主的に運動したい」→「思う、やや思う」男子 90% 女子 100%

「保健体育の授業は楽しいですか」→「楽しい、やや楽しい」男子 100% 女子 100%

「保健体育の授業で目標（ねらい）を意識して学習することで、できたり、わかったりすることができますか」→「いつもある、だいたいある」男子 100% 女子 100%

「保健体育の授業でタブレットなどのICTを使って学習することで、できたり、わかったりすることができますか」→「いつもある、だいたいある」男子 100% 女子 100%

「保健体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することで、できたり、わかったりすることができますか」→「いつもある、だいたいある」男子 100% 女子 100%

調査結果から、体力・運動能力については、女子はほとんどの項目で全国平均を上回っています。男子は全国平均値より下回っていますが、2~3点なので、ほぼ全国平均に近い結果です。また、質問調査からも、「運動」が好きで「保健体育の授業」が楽しいと感じている生徒がほとんどです。

学校ではこの調査結果を受け、体力・運動能力や運動習慣等に向けて、今まで以上に体育の授業や部活動において積極的に取り組んでいきます。

ご家庭でも、適度な運動と健康的な生活を意識できるよう、ご協力よろしくお願ひいたします。



2月の主な行事予定

- 2 (月) 実力テスト前学習会
- 3 (火) 新入生保護者説明会
- 4 (水) 全学年実力テスト
- 6 (金) SC 来校 漢検
- 10 (火) 中学生議会 公立高推薦入試
- 11 (水) 建国記念の日
- 12 (木) 職員会議
- 13 (金) 函館私立高一般入試
- 17 (火) 専門委員会
- 18 (水) 職員会議
- 20 (金) SC 来校
- 23 (月) 天皇誕生日
- 25 (水) 職員会議